

基本方針 4 大阪府立図書館は、大阪の歴史と知の蓄積を確実に未来に伝えます。

重点目標 4-3	大阪府の行政資料を中心に、デジタル形態で発行される資料の収集と提供を進めます。				
評価 (25年度)	○	【評価の理由】 電子資料検索システム「おおさかeコレクション」の運用開始により、デジタル形態で発行される大阪府行政資料の収集・提供を開始することができた。 また、これに先立ち、大阪府公文書館や統計課等への協力依頼を行った。円滑な運用体制の整備が今後の課題である。			
重点指標		24 年度末 実績	目標	25 年度末 実績	進捗（[] は中間結果）
デジタル形態で発行される資料の 収集・提供		—	最終年度までに収 集・提供体制の構築	収集・提供 システムの 構築	
【アクション・プラン】					
	取組み		達成状況		
平成 25 年 度	(1) 図書館情報システムのリプレイスに合わせ、デジタル形態で発行される資料の収集に向けた運用体制の整備 (2) 地方行政資料のアーカイブ機能について、大阪府庁全体での協議を開始		(1) システムリプレイスにより電子資料検索システム「おおさかeコレクション」を公開。その中でデジタル形態で発行される大阪府の行政資料の収集・提供を開始 (2) 「おおさかeコレクション」の構築にあたり、大阪府公文書館に事情説明及び協力要請。また、大阪府各部局に協力依頼文書を配布		
平成 26 年 度	(1) 従来の紙媒体に加え、デジタル形態で発行される大阪府の行政資料の収集・提供体制を整備				
平成 27 年 度					
【アクション・プランのねらい】（25 年度当初に記入） ・ 図書館情報システムのリプレイスに合わせ、大阪府の行政資料を中心に、デジタル形態で発行される資料の収集・提供について検討し、その円滑な運用体制を整備する。					